

くまのこだより



社会福祉法人 岡山こども協会

令和5（2023）年12月1日（金）発行

赤磐市桜が丘東 6-6-704

さくらが丘保育園

『まあいいか…』

先日、そら組の園公開での合奏で、誰が何の楽器をするかの楽器決めに立ち会いました。自分がやりたい楽器があり、多くの子が「やりたい」という人気の楽器もありました。大人が強制的に「あなたはこの楽器ね」と決めてしまう事は簡単ですが、ここはみんなに悩んでもらおうと「じゃんけんは無しで、みんながそれでいいよって思えるように決めてね」と伝えてこどもに任せてみました。どうにか他の子に諦めさせようとしてみたり、自分の意見が通りそうにないと感じると泣いてみたりと、なかなか話は進みませんでした。最終的にはみんな「それならまあいいか」で決めることができました。

自分の思いを主張し、意見を通そうとすることは大切だと思います。しかし、自分の思いにこだわりすぎてもしんどくなることがあります。相手と話をしながら、自分の気持ちにどこかで折り合いをつけ「まあいいか」と思えるようになっていることにこどもたちの成長を感じ、必要な力なのだなどと改めて思った出来事でした。

谷口あい

お知らせ

○欠席・遅刻連絡、連絡帳は、9時までに入力更新をお願いします。

○おまかせ保育システム内のメール設定はお済でしょうか。

12月中は移行期間を延長します。“お知らせ”でお伝えいたしました通り、迷惑メール等でブロックされてしまうことがありますので、設定を確認していただき、“おまかせメール”が受信できるように、ご協力ください。

今月の行事『園公開』

今年度からお伝えいたしておりました通り、発表会をなくし、園公開は、こどもたちの園での姿、及び、運動会以降の育ちを見ていただく機会です。

12月6日(水)は、そら・ほし・つき組が対象に、日頃の生活の流れを中心に、楽しみながら取り組んだことを見ていただきます。今回は参加型ではありませんので、温かく見守ってくださいね。

今月の歌『うさぎ野原の

クリスマス』

うさぎのはらの こうさぎたちは
そらにかがやく ほしをみながら
サンタクロースに おいのりしてるよ
おみみをつつむ ぼうしをください
ラララ ほしは キラキラ
とおく キラキラ
まどのむこうから ウィンクしてる
きっと ねがいがかないそうな
うさぎのはらの クリスマス

もうすぐクリスマスですね。うさぎさんは帽子がほしいと願っていますが、こどもたちは何を願うのかな？

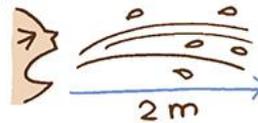
すずらんのお知らせ

ウイルス、どうやってうつる？

風邪のウイルスは、感染している人のせきやくしゃみ、会話の際のしぶき(飛沫)と共に飛び散ります。また、唾液や鼻水の中にも多く存在しています。ウイルスを含むしぶきを吸い込んだり、ウイルスのついた手を介して目や鼻、口からウイルスが体内に入ったりすることで感染します。



① ウイルスを含むしぶきを吸い込む



せきやくしゃみのしぶきは2mほど飛ぶので、近くの人が吸い込むと感染します。

② ウイルスがついた手で目や鼻、口を触る



ウイルスが付着したものに手で触れると、ウイルスが手につきます。ただし、手にいただけでは感染しません。

ウイルスのついた手で、目や鼻、口を触るとウイルスが体内に侵入します。

感染!

手を洗ってウイルスを洗い流そう

ウイルスが手についても、洗い流せば感染のリスクが下がります。手を洗うときは、せっけんをしっかり泡立て、指の間、指先までしっかり洗い、流水でよく流しましょう。



そらにじやんぷ



～あそびの展開～



夏ごろから泥だんごづくりがブームになっています。最初はだんごの形に丸めたあとサラサラの砂をかけてきれいにしていましたが、夏ボラの中学生の方に手で泥だんごをみがくときれいになることを教えてもらい一生懸命手でみがいてたこどもたち。最近では布を使って、誰が一番ピカピカの泥だんごがつかれるか競っている姿がみられます。一つのおそびをどんどん極めていく楽しさが味わえるといいなと思います。

玉置 七彩

わたしとこといとすずと



～ほし組～



11月に一泊二日間で、保育園でお泊り保育を行いました。親元を離れて一泊二日の共同生活を友だちと一緒に体験しました。わくわくの森での秘密基地作りは普段みられない一面がみられたこどももいました。また、お弁当箱を洗うなど“自分のことは自分でしよう”の合言葉で生活の一つ一つを進めていきました。自園で行ったということで、せかすことなくゆっくりとこどものペースに合わせていろんなことができてよかったです。

土屋 勇氣

作って遊ぶ～つき組～



Full
Moon

プラスチックのコップとストロー、どんぐりなど、身近なものを使ってマラカスを作りました。完成した後はニコニコで鳴らし、「なんかおとがちがう」とストローとどんぐりでの音の違いに気づいていたこどもたち。日々、こどもたちの視点や気づきに驚かされることも多いです。季節のものを活用しながら、自分で作って遊ぶなかで、いろいろな発見を楽しんでいます。

竹内 和羅

友だちと一緒に楽しいね ～にじぐみ～



にじいろのなかま

「〇〇ちゃん一緒に遊ぼう」と自分から友だちに声をかける、園庭の三輪車で一緒に連なって走る。また、散歩に行くと、一人が芝生に寝転がると同じように真似て、二人、三人と、どんどん増えていくなど、友だちと同じことをして楽しんでケラケラ笑い合う姿がよく見られるようになっていきます。

時には、誘った相手には他にやりたいことがあり、一緒に遊べないこともあります。しばらくすると、また一緒に遊んでいます。

同じことをして笑い合い、楽しい気持ちを共有することで、友だちへの興味関心も深まり、気の合う友だちも増えていくようです。保育者が必要に応じて仲立ちしながら、友だちとの楽しい関わりを増やしていきたいなと思います。 谷口あい



はなみずき

ゆきうさぎ



絵本を見る

～はなゆきぐみ～

ゆきぐみ

昆虫や動物などの名前が出る絵本を読むと、保育者のあとに続いて言葉を繰り返しています。今では絵を見て何かわかることも子どもたちが先に名前を言うことも！また、絵本のページをめくることが楽しかったり、絵本に描かれている絵を真剣に見たりなど絵本を見るのが大好きなゆき組です。 下山 静菜

はなぐみ

戸外遊びの前に読み聞かせをしています。どんぐりの本や、いただきます。の本を読んでいます。絵本を読むと「あ！」と言ったり、「みんなもいただきますをしてみようか」と保育者がしてみると、上手に手を合わせて、真似をしている姿が可愛かったです。絵本を見るのがとっても好きなはな組です。 岸下天音

